

賃金	
1	課税および徴税能力の向上に向けた国際的な支援などを通じて、開発途上国の国内資源の動員を強化する。
2	先進国は、多くの国が達成することをコミットしているODA(※1)/GNI比0.7%を開発途上国に、うち0.15～0.20%を後発開発途上国に提供することを含むODAコミットメントを完全実施する。ODA供給国が、少なくともODA/GNI比0.20%を後発開発途上国に提供するというターゲットを設定することを考慮することを奨励する。
※1	<b>ODA</b> 政府開発援助（せいふかいはつえんじょ、英語: Official Development Assistance, ODA）のこと。発展途上国の経済発展や福祉の向上のために先進工業国の政府及び政府機関が発展途上国に対して行う援助や出資のこと。
3	複数の財源から、開発途上国のための追加的資金源を動員する。
4	必要に応じた負債による資金調達、債務救済および債務再編の促進を目的とした協調的な政策により、開発途上国の長期的な債務の持続可能性の実現を支援し、重債務貧困国（HIPC）の対外債務への対応により債務リスクを軽減する。
5	後発開発途上国のための投資促進枠組みを導入および実施する。
技術	
6	科学、技術、およびイノベーションに関する北南協力、南南協力(※2)および地域的・国際的な三角協力(※3)を強化するとともにこれらへのアクセスを向上する。また、国連レベルをはじめとする既存のメカニズム間の調整改善や、グローバルな技術促進メカニズムなどを通じて、相互に合意した条件において知識共有を進める。
※2	<b>南南協力</b> 「南（途上国）」の国・地域同士が政治、経済、社会、文化、環境、技術などの分野において、幅広い枠組みのなかで協力すること。
※3	<b>三角協力</b> 南南協力のイニシアティブを伝統的ドナー国（先進国）や国際機関が資金、トレーニング、マネージメント、技術設備などの様々な形でサポートすること。
7	開発途上国に対し、譲許亭・特恵的条件などの相互に合意した有利な条件の下で、環境に配慮した技術の開発、移転、普及、および拡散を促進する。
8	2017年までに、後発開発途上国のための技術バンクおよび科学・技術・イノベーション（STI）キャパシティ・ビルディング・メカニズム(※4)を完全運用させ、情報通信技術（ICT）をはじめとする実現技術の利用を強化する。
※4	<b>キャパシティ・ビルディング・メカニズム</b> 組織的な能力・基礎体力を形成・向上・構築していくメカニズムのこと
キャパシティ・ビルディング	
9	北南協力、南南協力および三角協力などを通じて、開発途上国における効果的かつ的をしばったキャパシティ・ビルディングの実施に対する国際的な支援を強化し、すべての持続可能な開発目標を実施するための国家計画を支援する。
貿易	
10	ドーハ開発アジェンダ(※5)における交渉完了などにより、WTOの下での普遍的でルールに基づいた、差別的でない、平等な多角的貿易システムを促進する。
※5	<b>ドーハ開発アジェンダ</b> 貿易障壁をとり除くことを目的として世界貿易機関（WTO）が主催する多角的貿易交渉のこと。
11	開発途上国による輸出を大幅に増加させ、特に2020年までに世界の輸出に占める後発開発途上国のシェアを倍増させる。
12	WTOの決定に従い、後発開発途上国からの輸入に対する特恵的な原産地規則が透明、簡略的かつ市場アクセスに寄与するものとなるようにするなど、すべての後発開発途上国に対し、永続的な無税・無枠の市場アクセスを適時実施する。
体制面	
13	政策・制度的整合性
14	政策協調や政策の首尾一貫性などを通じて、世界的なマクロ経済の安定を促進する。
15	持続可能な開発のための政策の一貫性を強化する。
16	貧困撲滅と持続可能な開発のための政策の確立・実施にあたっては、各国の政策空間およびリーダーシップを尊重する。
17	マルチステークホルダー・パートナーシップ
18	持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップのマルチステークホルダー・パートナーシップによる補完を促進し、それによるナレッジ、専門知識、技術、および資金源の動員・共有を通じて、すべての国々、特に開発途上国の持続可能な開発目標の達成を支援する。
19	さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。
データ、モニタリング、説明責任	
21	2020年までに、後発開発途上国および小島嶼開発途上国(※6)を含む開発途上国に対するキャパシティ・ビルディング支援を強化し、所得、性別、年齢、人種、民族、居住資格、障害、地理的位置、およびその他各国事情に関連する特性別の質が高く、タイムリーかつ信頼性のある非集計型データの入手可能性を向上させる。
※6	<b>小島嶼開発途上国</b> 太平洋・西インド諸島・インド洋などにある、領土が狭く、低地の島国のこと
22	2030年までに、持続可能な開発の進捗状況を測るGDP以外の尺度を開発する既存の取り組みを更に前進させ、開発途上国における統計に関するキャパシティ・ビルディングを支援する。